

もりかつ レポート



2024年 7月 21日 (日) 天気: 晴れ 参加者: 34名

■ 森の手入れの記録

植生管理

希少な草本などの生育を阻害してしまう、クズやススキ、外来種のアレチヌスピトハギなどを鎌で刈ったり、引き抜いたりしました。



種類を確認し、丁寧に刈り取り

鳴く虫の解説板設置

夏から秋にかけて草むらで見られる昆虫の仲間を紹介するため、解説板をエントランスの広場に設置。足元ではキリギリスが鳴いていました。



解説板は、コオロギの仲間を紫、バッタの仲間を緑で色分け

今日の生きもの

※同定中のものも含む

植物

花: ノギラン、ネジバナ、カワラナデシコ、リョウブ、ウツボグサ、キキョウ、ヒメジョオン(外来種)
実: サルトリイバラ、クリ、ヤブムラサキ
つぼみ: ユウスゲ、クサギ



ノギラン



キキョウ



カワラナデシコ

昆虫類

シオカラトンボ、シオヤトンボ、オオシオカラトンボ、ハラビロカマキリ、チョウセンカマキリ、ショウリョウバッタ、ツチイナゴ、オンブバッタ、ミナミアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、ツバメシジミ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、モンキアゲハ、クロアゲハ、アゲハ、ゴマダラチョウ、コミスジ、ヒメウラナミジャノメ、キタキチョウ、カナブン、ヨツスジトラカミキリ、ハイイロゲンゴロウ、ニワハンミョウ、スズバチ、オカジマイシノミ

幼虫: ウスバカゲロウ、クロコノマチョウ、ルリタテハ、ヒメアカタテハ、アゲハモドキ、チャバネセセリ

鳥類

声: ウグイス、ソウシチョウ(外来種)

両生類

ニホンアカガエル
モリアオガエル(幼生)

爬虫類

ニホントカゲ
ニホンカナヘビ



ヒメアカタテハの幼虫

次回の活動予定 8月3日(土)

14:30~ 森の手入れ

- ・植物調査
- ・植生管理(外来植物の抜き取り)
- ・子ども虫隊 ※軍手や長靴、虫取り網などは各自で
- ・竹筒トラップづくり

17:00~ ミーティング

17:30~ 休憩・準備

- ・夕食は各自で準備。お湯は沸かす予定です。
- 19:00~ 報告会・ライトトラップ
- ・21:00まで。自由解散。

※参加人数等により内容を変更する可能性があります。

子ども虫隊(昆虫調査)

天気が良くとても暑いなか、主園路沿いを調査。チョウの仲間は幼虫・成虫合わせて15種を確認しました。ほかにもバッタやカマキリ、トンボの仲間などさまざまな昆虫を発見。



歩きながら、草むらに目を凝らして生きもの探し



調査後は捕まえた昆虫をスケッチ

■ ミーティングの記録

8月のもりかつ

日時が変則的です。上記の次回の活動予定を参照。

諸連絡

・報告会の発表者募集

キーナの森や周辺の里山での調査や観察の記録などをご報告いただきます。発表希望者は事務局まで。

・ライトトラップの設営のお手伝いをお願いいたします。

・懐中電灯などがあればお持ちください。

イベント案内(天王ダムビオトープ)

①いきものしらべ (7月27日 15:00~17:00)

②水てっぽうあそび (8月5日 15:00~17:00)

ご興味のある方はもりかつ事務局まで。

クビアカツヤカミキリへの注意喚起

神戸市内でも被害が拡大中。姿や痕跡を見かけたら、兵庫県自然鳥獣共生課(078-362-3389)までご連絡を。

■ 自由活動の記録

木工

ヒサカキをノコギリで切り、紙やすりで磨いてキーホールダーや一輪挿し、ヘアアクセサリーを作りました。



つるつるの手触りを目指して
黙々と磨きます。



完成したヘアアクセサリー

昆虫調査 午前中に引き続き実施。